

マスク作り好評です「生活相談とマスクカフェ」開催中

黒田みち事務所(笹部)では、4月初めから「生活相談とマスクカフェ」を開き、連日賑わっています。新型コロナウイルス感染が話題になってから「マスクが手に入らない」の切実な声に応えて、ペーパーマスクと布マスク(2種類)を一緒に作り、型紙をお渡ししたり・・・心配ごと相談も行っています。お気軽にお立ち寄りください。(開催日・時間はお問合せください)

事務所はきっちり消毒し、入口と窓をガラリと開けて換気をよくしています。

5歳と7歳も一緒に

「マスクカフェ」の最初のお客様は、5歳と7歳の男の子とママ。それぞれペーパーマスクを折りました。ママは、銀イオンフィルター入りも。「休校で子どもの学力が心配。保育園にはお世話になってありがたい」と語ります。

「開店前から300人」

道行く方からは「ガーゼも売っていなかったよ」「薬屋さんには開店前から300人くらい並んでいて、手にいれたのはたった3枚のマスク」など、いろいろな情報や状況を伝えていただきます。

「発熱外来設けて」

保育園の園長先生は「発熱外来を設けて検査をやってほしい。現場は感染しないかと戦々恐々。心配でたまらない」と不安をにじませます。

マスクも消毒液も不足し、職



員確保も大変、もっと正確な情報を早く伝えてほしい、など要望が一杯です。

「職場閉店、仕事が・・・」

緊急事態宣言で突然職場が閉店。時間パートのシングルママさんは「家賃が払えない。5月6日以降仕事があるのか、店そのものが廃業になるかもわからない。」切羽詰まった相談も寄せられています。

カンパや「赤旗」購読も

私(黒田)のフェイスブックでマスク作りを知り、予約をくださった方。事務所が開いていると気軽に寄ってくださる方。「共産党の情報が信頼できる。がんばってほしい」とカンパの申し出や「新聞を読むことで協力できるなら」と「しんぶん赤旗・日曜版」を購読して下さる方も。今後ともみなさまの期待に応えられるよう取り組んでいきます。

「まちかどカフェ」スタート「自粛と補償はセットで」

| 予定 | | 10:00~ | 13:00~ | 15:00~ |
|-------|---|---------------|---------------|-----------|
| 4月16日 | 木 | 日生・西の尾公園横(美1) | — | — |
| 18日 | 土 | 東畦野・頼光寺横 | — | — |
| 23日 | 木 | — | 大和・第10公園横(東5) | 清流台・第1公園横 |
| 25日 | 土 | 東畦野・なかよし公園横 | — | — |
| 27日 | 月 | 日生・釜の尾公園横(丸3) | 日生・さぎそう園横(丸3) | — |
| 29日 | 水 | 大和・第3公園横(東1) | 大和・第4公園横(東2) | — |
| 30日 | 木 | 大和・第6公園横(西3) | — | — |
| 5月1日 | 金 | 大和・第7公園横(西5) | — | — |
| 2日 | 土 | 畦野駅前 | — | — |



「1人10万円早く！」

4月16日からは「マスクカフェ」に加え、情報提供と気軽な懇談バージョン「まちかどカフェ」を、東谷・大和地域の街角11か所で始めました。

兵庫県と川西市の状況をお知らせしながら、「自粛と補償はセットで、急いで1人10万円の支給を」「商店・店舗、中小零細企業への緊急支援を国の責任で」「発熱外来の設置と検査、必要な医療体制確保と分離療養できる施設確保を」「消費税下げろ」など憲法通りの政治の実現をと訴えています。

情報を待ってくださっている方や「今日は、署名はないの?」と声をかけてくださる方も。

住民が安心して暮らし続けられる状況を取り戻せるよう、これからも、元気な顔と声を届け続けますので、よろしくお祈りします。

新型コロナウイルスに関する
休校に伴う
保護者の休業補償コールセンター
0120-603999
(9時~21時まで)
厚生労働省6月30日まで

議員団「新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申し入れ」の概要(一部抜粋)

- ① 国と県に正確な情報の提供を求めること
- ② 市の相談窓口を設けること(多言語対応を含めて)
- ③ 無保険や経済的困窮で医療を受けられない方への対応、情報発信を行うこと、
- ④ 対策本部の設置、職員の感染防止に努めること、
- ⑤ 市立川西病院、市医師会との連携で「発熱外来」の設置を行い必要な体制整備等を国や県に求める(検査を含む)こと、
- ⑥ 大阪府の患者発生に対応し情報収集、適時発信を行うこと
- ⑦ 特に教育・保育機関・施設の対応のための相談窓口の設置、マスクや消毒用アルコールなどの確保、
- ⑧ 患者がでた場合の報道などで人権保護を徹底、
- ⑨ 「自宅待機者」への賃金補償、企業や店舗などへの「感染拡大防止対策」の徹底、必要な財政的支援を国に求める、
- ⑩ 市民に対する「新型コロナウイルス肺炎」の正確で丁寧な説明と外国人へのヘイト行為の防止、啓発、
- ⑪ 改めて、市立川西病院の指定管理者制度導入を見直し、直営にもどすこと及び事務職に転じた看護師等専門家の知恵と力を借りて感染防止のための体制強化、対応を行うこと、
- ⑫ 保健所の復活及び保健所機能を持つ体制構築を国や県に求めること